

自由民主党公認

たか いち さ なえ

高市早苗

ST
For Japan,
With Nara.

日本列島を、強く豊かに。

私は、国の究極の使命は「国民の皆様の生命と財産」「領土・領海・領空・資源」「国家の主権と名譽」を守り抜くことだと考えます。その使命を果たすためには、「総合的な国力」の強化が必要です。それは、「外交力」「防衛力」「経済力」「技術力」「情報力」「人材力」です。

この六つの力を強くする上では、何よりも「経済成長」が必要です。経済を伸ばすのは、私達一人ひとりです。そして、人を前進させるものは「希望」です。

初めて投票する十八歳の若者にも、日本の未来を信じて欲しい。希望を抱いて欲しい。私の政策は、その一点を出発点とし、帰着点とします。

「私達が生きている今。それは、誰かが命懸けで守ろうとした未来だった」。

その未来を生き、今の一時代をお預かりしている私達には、「日本列島を、強く豊かに」して、次世代に贈る責任があると考えています。

「危機管理投資」と「成長投資」で「強い経済」を実現！

これまでの「経済・財政政策」を「責任ある積極財政」に大きく転換します。

様々なリスクを最小化する「危機管理投資」、先端技術を開花させる「成長投資」などにより、皆様の「安全・安心」を確保するとともに、雇用と所得を増やし、消費マインドを改善し、事業収益が上がることで、税率を上げずとも税収の増加に向かう「強い経済」を実現します。

●食料安全保障の確立

全ての田畑をフル活用できる環境創りとともに、輸出促進や先端技術の活用などにより農林水産業・食品産業の成長産業化を急ぎ、需要と供給の両方を強化します。日本が世界トップレベルの技術を誇る完全閉鎖型植物工場や陸上養殖施設を国内外に展開します。

●エネルギー・資源安全保障の強化

電力を安定的に安価に供給できる対策を講じ、暮らしと産業を守ります。日本が生んだゼロプラスカイト太陽電池の普及、次世代革新炉とフュージョンエネルギーの早期社会実装、冷媒適用技術や光電融合技術など省エネ技術を支援します。レアアースなど国産資源開発」「国際資源共同開発」にも着手しています。

●現在と未来の生命を守る令和の国土強靱化対策

国・自治体によるシミュレーションによりリスクを総点検し、衛星データ・AI解析・電磁波・ドローン等のテクノロジーも活用しながら、防災対策を抜本的に強化します。

●サイバーセキュリティの強化

昨年成立した「サイバー対処能力強化法」の下で、深刻化する脅威に対する防止・抑止を実現するとともに、社会全体のサイバーセキュリティを向上させます。偽情報対策にも注力します。

●健康医療安全保障の構築

ワクチンや医薬品については、原材料・生産ノウハウ・人材を国内で完結できる体制を構築します。「再生・細胞医療、遺伝子治療分野」「革新的がん医療」「認知症治療」等に係る研究開発を促進します。「医療・介護等支援パッケージ」を補正予算で措置しました。攻めの予防医療も推進します。

●成長投資と人材力の強化

高市内閣で定めた「戦略十七分野」をはじめ、日本の優れた技術を活かしたビジネス展開の促進、基礎研究分野を含めた人材力や研究開発力の強化、スタートアップ支援の強化により、「新技術立国」を実現します。

「全世代の安心感」を日本の活力に！

昨年末に成立した補正予算の早期執行を促し、物価高対策を着実に進めています。

●育児・子供の不登校、介護が原因の離職を減らすため、ベビシッターや家事支援サービスの利用促進に向けた負担軽減に取り組みます。標準的な出産費用の自己負担を無償化します。

●「社会保険料の逆進性」に苦しみ中・低所得の方の手取りを増やす「給付付き税額控除」の制度設計を進めます。

●地域医療・介護等の基盤を守るとともに、持続可能な社会保障制度を確立します。

地方の大きな「伸び代」を活かす！

四十七都道府県どこに住んでいても、安全に生活することができ、必要な医療・福祉や高度な教育を受けることができ、働く場所がある。私が目指す日本の姿です。

●地域からの提案に基づく「産業クラスター」を全国各地に戦略的に形成し、日本列島の隅々まで活発な経済活動が行き渡る国を創ります。

●奈良県の立地競争力を高めるとともに、地場産業の高付加価値化や、県産品の国内外市場への販路開拓を応援します。

今を生きる日本人と次世代への責任を果たす！

●『日本国憲法』と『皇室典範』を改正します。

●外国から日本への投資の安全保障上の審査体制を強化するために、「対日外国投資委員会」を設置します。

●インテリジェンス関係省庁の司令塔として、「国家情報局」を設置します。

高市早苗は、「信念」を持って政策を構築し、力強く「実行」します!!

皆様の大切な一票をお託しいただきますよう、お願い申し上げます。

たか いち さ なえ

高市早苗の歩み

- ★1961年3月7日生まれ
- ★奈良県立畝傍高校卒業
- ★神戸大学経営学部卒業
- ★(財)松下政経塾卒塾
- ★米国連邦議会
Congressional Fellow
- ★近畿大学経済学部教授

【衆議院主要役職歴】

- 文部科学委員長
- 議院運営委員長

【自民党主要役職歴】

- サイバーセキュリティ
対策本部長(3期)
- 経済安全保障対策本部長
- 政務調査会長(3期)
- 治安・テロ・サイバー犯罪
対策調査会長
- 総裁(現職)

【内閣役職歴】

- 通商産業政務次官
- 経済産業副大臣(3回任命)
- 内閣府特命担当大臣(5回任命)
- 総務大臣(5回任命:史上最長)
- 経済安全保障担当大臣(2回任命)
- 内閣総理大臣(現職)

《高市早苗の政策と実績の詳細》



高市早苗公式
サイト・SNSは
こちらから

<https://www.sanae.gr.jp>